

社団法人組込みシステム技術協会
平成18年度事業報告書

自 平成18年4月 1日

至 平成19年3月31日

【 目 次 】

- I. 法人の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
- II. 総括・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
- III. 会務の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
- IV. 本部活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
- V. 支部事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

I 法人の概況

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和61年8月7日

2. 定款に定める目的

本会は、組込みシステム業（マイクロエレクトロニクスの技術を応用した製品とこれを用いたシステムの開発、製造及び販売の事業をいう。以下同じ。）におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する標準化の推進、権利の保護、調査研究等を行うことにより、組込みシステム業の技術の向上と利用者の利便性を高め、もってわが国産業の健全な発展及び国民生活の向上に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- ① 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する標準化の推進
- ② 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に係る権利保護に関する調査研究
- ③ 組込みシステム業に関する調査研究
- ④ 組込みシステム業におけるマイクロエレクトロニクス応用技術に関する研修会、研究会等の開催
- ⑤ 組込みシステム業に関する内外関係機関との連絡協調
- ⑥ 組込みシステム業のマイクロエレクトロニクス応用技術に関する普及啓発
- ⑦ 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁

経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課

5. 会員の状況

(平成19年3月31日現在)

種 類	当 期 末	前 期 末	前期末比増減
正 会 員	146社	130社	+ 16社
賛助会員	35社	28社	+ 7社
合 計	181社	158社	+ 23社

6. 主たる事務所・支部の状況

(主たる事務所) 東京都中央区日本橋浜町1-8-12

東実年金会館8階

(支 部)

- 北海道支部 札幌市北区北7条4丁目5-1
伊藤ビル7階
- 東京支部 東京都中央区日本橋浜町1-8-12
東実年金会館8階
- 中部支部 名古屋市熱田区六番3-4-41
(財)名古屋市工業技術振興協会内
- 北陸支部 福井市川合鷺塚町61字北稲田10
(社)福井県情報システム工業会内
- 近畿支部 大阪市西区鞠本町1-8-4
(財)大阪科学技術センター内
- 九州支部 福岡市博多区博多駅東2-13-24
(財)九州産業技術センター内

7. 役員等に関する事項

別紙のとおり

8. 職員に関する事項

(平成19年3月31日現在)

職 員 数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	2名	0	46歳8ヶ月	13年11ヶ月
女 子	—	—	—	—
合計又は平均	2名	0	46歳8ヶ月	13年11ヶ月

9. 許認可に関する事項

特になし

(別紙)

社団法人組込みシステム技術協会 役員・顧問
(平成17～18年度)

(役職)	(支部)	(氏名)	(常勤・非常勤)	(担当職務・現職)
会長	中部	松尾 隆徳	非常勤	東洋電機(株)
副会長	東京	長谷川恵三	非常勤	(株)セントラル情報センター
副会長	東京	崎詰 素之	非常勤	(株)コア
副会長	東京	吉田 光保	非常勤	(株)吉河電機
副会長	中部	水谷多嘉士	非常勤	東海ソフト(株)
副会長	近畿	村島 一彌	非常勤	エルミック・ウェスコム(株)
専務理事	(員外)	佐々木竹男	常勤	(社)組込みシステム技術協会
常任理事	北海道	浜出 雄一	非常勤	北海道支部長／(株)東和電機製作所
常任理事	東京	塚田 英貴	非常勤	東京支部長／(株)エヌデー
常任理事	東京	澤田 勉	非常勤	イーソル(株)
常任理事	中部	萩原 義昭	非常勤	萩原電気(株)
常任理事	中部	坂井 裕	非常勤	中部支部長／(株)ユタカ電子
常任理事	北陸	進藤 哲次	非常勤	北陸支部長／(株)ネスティ
常任理事	近畿	杉山 久志	非常勤	近畿支部長／(株)暁電機製作所
常任理事	近畿	細江 美則	非常勤	太洋工業(株)
常任理事	近畿	杉本 浩	非常勤	スキル・インフォメーションズ(株)
常任理事	近畿	廣末 公秀	非常勤	住友電工システムソリューション(株)
常任理事	九州	松尾 正博	非常勤	九州支部長／マイクロコート(株)
常任理事	九州	石井 四郎	非常勤	(株)デンケン
理事	東京	鈴木 茂昭	非常勤	アストロデザイン(株)
理事	東京	浅野 悦司	非常勤	(株)ジェー・シー・イー
理事	東京	馬場 民準	非常勤	ガイオ・テクノロジー(株)
理事	東京	日比野吉弘	非常勤	東信システムハウス(株)
理事	東京	宇賀神 孝	非常勤	アンドール システム サポート(株)
理事	東京	藤木 優	非常勤	(株)ブライセン
理事	東京	安田 耕平	非常勤	(株)キャンパスクリエイト
理事	東京	小林 龍雄	非常勤	横河デジタルコンピュータ(株)
理事	東京	月原 優	非常勤	(株)東電ユークエスト
理事	中部	香川 利光	非常勤	三幸電子(株)
理事	近畿	和倉 慎治	非常勤	(株)アサヒ電子研究所
理事	近畿	木村 吉男	非常勤	(株)京都テクニカ
理事	(員外)	門田 浩	非常勤	日本電気(株)
理事	(員外)	井上 滉	非常勤	東京都立産業技術研究所
理事	(員外)	飯塚 悦功	非常勤	東京大学
理事	(員外)	大原 茂之	非常勤	東海大学
理事	(員外)	高橋 重眞	常勤	(社)組込みシステム技術協会
監事	(員外)	宇田川重雄	非常勤	宇田川公認会計士事務所
監事	東京	間宮 裕	非常勤	(株)東京アールアンドデー

監事 近畿 小幡 忠信 非常勤 アルカディアシステムズ(株)

顧問 種村 良平 非常勤 (株)コア

理事：36人（内訳：会長1人、副会長5人、専務理事1人、常任理事12人、理事17人）

監事：3人

顧問：1人

II. 総括

好況が続く今年度であった。自動車関連、携帯電話、デジタル家電など組込み技術を核とする産業は押しなべて順調に推移したといえる。その結果、組込みソフトウェア技術の高度化と信頼性向上、人材の不足と育成など重要課題が顕在化したことも事実。当会においてもこれ等の対応に着手し組込み技術者試験をスタートさせたほか、関西地区では、初の総合技術展を実施した。

JASA 改革の元、名称変更を行い名実共に組込み産業の中核に位置づけられる存在となった。また、中心的事業の ET2006（組込み総合技術展）が過去最大の規模、業績を示し、飛躍の足場を固めたことは特質される。

今年度最大の実績といえば、会員拡大であった。後にその成果は示すとして、努力目標は下回ったものの、設立来の増加となり次年度に向けて、JASA の将来へ大きな自信を与えた。

このほか、組込み技術者研修、組込みソフトウェアフォーラムの地方展開など概ね事業が進行し、JASA 改革最大の目標に向けて上昇気流に乗った感があり、JASA 改革仕上げの年への基盤ができたことは、大きな成果であった。

平成 18 年度年度重点事業は以下のとおりであった。

平成 18 年度重点事業項目

1. JASA 改革の継続・推進
2. ETWest（組込み総合技術展関西）の開催
3. ET2006（組込み総合技術展）の開催
4. JASA 組込み技術者試験（仮称）の実施
5. フォーラム・セミナー・研修事業の実施
6. 支部活性化推進事業
7. 組込みシステム技術協会への改称と周知徹底
8. 設立 20 周年記念行事の実施
9. 関連機関・団体との連携強化
10. 自転車等機械工業振興補助事業の実施
11. 10WG 擁立

上記事業を的確に遂行し、マイクロエレクトロニクス応用技術の開発を促進し、情報産業の発展に寄与するため、日本自転車振興会自転車等機械工業振興補助事業「平成 18 年度地域情報化の現状調査研究」を実施し、成果を報告書としてまとめるほか機関誌「Bulletin JASA」に掲載し周知を図った。

日本自転車振興会補助事業

平成 18 年度も自転車等機械工業振興補助事業を会員各位のご支援を得て実施いたしました。

■ 「ET 関西カンファレンス」開催及び支援事業

開催日時 2006 年 5 月 10 日、5 月 11 日 10:00～17:00

会場 マイドームおおさか／大阪商工会議所 国際会議ホール

カンファレンス プログラム数 36セッション

受講者数 2873名

基調講演

- ① カーエレクトロニクスの現状と将来
- ② 組み込みソフトウェア産業の実態と政府の振興施策
- ③ ロボカップに見るロボットテクノロジーの課題
- ④ ユビキタスコンピューティング
- ⑤ ウェアラブル・ユビキタスコンピューティング

■ 組み込み技術者育成及び技術の高度化と環境整備に関する調査研究

エンベデッド技術は日進月歩で、専門特化、グローバル化、ニーズの多様化が著しく、現状の把握と将来に対する展望、関連技術グループの連携など、常に敏速な対応が望まれている。また、我が国の得意とするこの分野も諸外国の追い上げは厳しく、最新情報の収集と分析、技術者の育成は宿命の課題である。

エンベデッド技術者育成の現状と問題点を十分に把握し、今後の技術者育成のあり方、講ずべき諸方策等について究明し、エンベデッド技術者の育成を目的に「組み込みソフトウェア技術者試験」を実施、産業の一層の振興を図った。

- 1) 組み込み技術者育成のための研修会の実施
- 2) 組み込み技術者育成のための教材（入門編）に関する調査研究
- 3) 組み込み技術高度化のためのフォーラムディスカッションの開催
- 4) 組み込みソフトウェア技術者試験の実施と試験問題作成WGの推進。

■ 組み込み技術普及啓発のための産学官連携

ET2006 におけるユニバーシティパビリオンの運営。参加、大学、研究機関、高校は20項に及び、産業界との連携、技術交流を行った。

(参加校 20校)

岩手県立大学ソフトウェア情報学部

九州大学 福田・中西研究室

慶応義塾大学 山崎研究室

産業技術大学院大学

京都大学情報学研究科

神戸大学工学部電気電子工学科

拓殖大学 早川研究室

電気通信大学共同研究センター

東海大学清水尚彦研究室

東海大学情報理工学部ソフトウェア開発工学科

東京農工大学 中條研究室／慶應義塾大学天野研究室

東京農工大学 並木研究室

豊田工業高等専門学校 情報工学科

名古屋大学大学院情報科学研究科 高田・富山研究室

日本大学工学部電子情報工学科 中村研究室
北陸先端科学技術大学院大学
武蔵工業大学電力情報工学研究室
武蔵工業大学信号処理研究室
弘前大学工学部電子情報工学科
早稲田大学中島研究室

Ⅲ. 会務の概況

1. 総会

①通常総会（第20回）

平成18年6月8日（木） ロイヤルパークホテル

以下に示す議案が諮られ、承認可決された。

- 1) 第1号議案 平成17年度事業報告書案承認の件
- 2) 第2号議案 平成17年度計算書類案承認の件
- 3) 第3号議案 平成18年度事業計画書案の承認の件
- 4) 第4号議案 平成18年度収支予算案承認の件

この中で日本自転車振興会の「平成18年度自転車等機械工業振興補助事業」を実施することが承認された。

2. 理事会

平成18年5月10日から平成19年3月15日の間に6回の理事会を開催。

1) 第129回理事会 平成18年5月10日（木） 大阪商工会議所
次の議題が取り上げられた。

- ①委員会活動報告 <運営本部、企画本部、事業本部>
- ②本・支部活動報告 <九州、近畿、中部、北陸、東京、北海道>
- ③新入会員の承認
 - ・ エヌティティ コムウェア株式会社 賛助会員
 - ・ ヘクサウェア テクノロジーズ リミテッド 賛助会員
 - ・ 情報技術開発株式会社 正会員
- ④平成17年度事業報告書及び収支計算書（案）について
- ⑤平成18年度事業計画書及び収支予算書（案）について
- ⑥平成18年度支部交付金交付額について
- ⑦永年勤続表彰について（案）
- ⑧北陸支部の移設について（案）
- ⑨定款変更に伴う諸規定等の改正について（案）
- ⑩嘱託規程の制定について（案）
- ⑪その他

2) 第130回理事会 平成18年6月8日（木） ロイヤルパークホテル
次の議題が取り上げられた。

- ① 平成17年度事業報告書及び収支計算書（案）について
- ② 平成18年度事業計画書及び収支予算書（案）について
- ③ 新入会員の入会承認について 株式会社サートプロ 賛助会員
- ④ 理事の退任について 篠原道広理事

- ⑤ 嘱託規程の制定について（案）
- ⑥ 常勤役員報酬規程の制定について（案）
- ⑦ 常勤役員退職慰労金支給規程の改正について（案）
- ⑧ 情報化月間表彰について
- ⑨ その他

3) 第131回理事会 平成18年9月14日（木） 博多都ホテル
次の議題が取り上げられた。

- ① 事業本部活動報告 <運営・企画・事業 >
- ② 本・支部活動報告 <九州、近畿、中部、北陸、東京、北海道>
- ③ 新入会員の承認
 - 株式会社AICON 正会員
 - トライピークス株式会社 正会員
 - 株式会社エスパーク 正会員
 - 株式会社ゼネテック 正会員
 - デバイスケープソフトウェアインク 正会員
- ④ 役員の異動について
- ⑤ 平成18年度機械工業振興補助事業の申請について
- ⑥ 情報化月間表彰について
- ⑦ 「ものづくり」新法について
- ⑧ 平成17年度本部関係収支状況について

4) 第132回理事会 平成18年11月15日（水） パシフィコ横浜・会議センター
次の議題が取り上げられた。

- ①新入会員承認
 - 日本ノーベル株式会社 正会員
 - ガートナージャパン株式会社 正会員
 - アールシーエス株式会社 正会員
- ②支部活動報告
- ③事業本部報告（運営本部、技術本部、事業本部）
- ④平成18年度上期収支決算報告について（案）
- ⑤TCA（台北市コンピュータ協会）及びJASA間の覚書締結について（案）
- ⑥JASA 会員拡大計画について
- ⑦その他 組込み産業実態調査について

5) 第133回理事会 平成19年1月18日（木） ロイヤルパークホテル 有明
次の議題が取り上げられた。

- ① 事業本部活動報告 <運営・企画・事業>
- ② 本・支部活動報告 <九州、近畿、中部、北陸、東京、北海道>
- ③ 新入会員承認について
 - 株式会社エンファシス 正会員

- 株式会社ケンソフト 正会員
- 株式会社ジャスネット 正会員
- 株式会社日経BP 賛助会員
- 株式会社トラスト テクノロジー 正会員
- (有)日本バースシステム 正会員
- 株式会社日立アドバンスデジタル 賛助会員
- 株式会社ピーディーエス 正会員
- 株式会社パトリオット 正会員
- 株式会社トマト 正会員

④ 平成19～20年度役員改選について(案)

⑤ 平成18年度収支状況について(案)

⑥ その他

- 中部支部事務局の移転について
- 「第2回もの作り日本大賞」について

6) 134回理事会 平成19年3月15日 東実年金会館

議事

① 支部活動報告

② 事業本部報告

③ 新入会員承認(14社)

- ユニアデックス株式会社プロダクト事業部 正会員/部門
- ウィプロ株式会社日本支社製品技術事業部 正会員/部門
- 株式会社エヌアイデイ 正会員
- 株式会社ユーエヌアイ研究所 正会員
- 株式会社イーラーニング 正会員
- 慧通信技術工業株式会社 正会員
- 株式会社システム・デザイン・ジャパン 正会員
- 株式会社アイテック 賛助会員
- 株式会社ベリサーブ 正会員
- 東横システム株式会社 正会員
- アドバンスドソフトウェア株式会社 正会員
- 株式会社エス・ティ・エス 賛助会員
- アートシステム株式会社 正会員
- 株式会社イーソルイベックス 正会員

④ 平成19年20年役員改選について(案)

⑤ 平成19年度事業計画の骨子(案)

⑥ 平成19年度収支予算案について

⑦ その他

- 退職給与引当金等の定期預金振替について

2. 会員の変動状況

本年度期首会員数は、正会員 130 社、賛助会員 28 社の合計 158 社であった。期中において、正会員 28 社、賛助会員 8 社の増加があったが、正会員 12 社、賛助会員 1 社の減少があったため、本年度期末会員数は、正会員 146 社、賛助会員 35 社の合計 181 社となった。

新入会員（正会員）

- 情報技術開発
- ゼネテック
- デバイスケーブソフトウェアインク
- AICON
- トライピークス
- エスパーク
- 日本ノーベル
- アールシーエス
- エンファシス
- ケンソフト
- ジャスネット
- トラスト・テクノロジー
- 日本バースシステム
- ピーディーエス
- パトリオット
- トマト
- システム・デザイン・ジャパン
- 慧通信技術工業
- イーラーニング
- ベリサーブ
- 東横システム
- アドバンスドソフトウェア
- アートシステム
- イーソルエンベックス
- エヌアイディ
- ユーエスアイ研究所
- ウイプロ・リミテッド日本支社
- ユアデックス／プロダクト事業部

（賛助会員）

- エヌ・ティ・ティコムウェア
- ヘクサウェア・テクノロジーズ・リミテッド
- サートプロ
- ガートナージャパン
- 日経BP社

- 日立アドバンストデジタル
- アイテック
- エヌ・ティ・エス

IV. 本部活動報告

<運営本部>

1. 協会名変更に伴う内外広報活動等
 - ①名称変更に伴う会員証の作成配布
 - ②マスコミ等への協会名変更告知の徹底
 - ③会員間の変更徹底及び変更に伴う事務作業推進
2. 機関誌 **Bulletin JASA** No.18、No.19、No.20、No.21 4回発行
3. 会員増強活動（会員拡張委員会）を主宰、大きな成果に結びつけた
4. 規定等の整備に当たった

<技術本部>

1. 11回の企画委員会を開催し、事業全般に亘って事業推進を図った。試験制度、IPAとの連携、補助事業の推進に注力した。（補助事業前掲）
2. ETセミナー、研修事業に注力し成果を収めた。（補助事業前掲）
3. 組込み技術者試験（ETEC）11月からスタートさせ、普及活動に当たった。
4. ホームページの改定に注力し、全面的にリニューアルを実施し、組込み情報等新規ニュース掲載に注力。後半、バナー広告掲載準備に入り、テスト広告掲載。
5. 組込み技術者入門向けテキスト開発、入門編を報告書としてまとめるとともに単行本として「絵で見る組込みシステム」（電波新聞／発行）
6. IPA・SECの支援を受けて、セキュリティ研究会を立ち上げ本格的な研究活動に入った。

<事業本部>

1. ET2006（組込み総合技術展）開催及びETWestを開催した。
 - 会期（展示会） 平成18年11月15日、16日、17日
（カンファレンス）平成18年11月14日、15日、16日、17日
 - 会場 パシフィコ横浜
 - 主催 （社）組込みシステム技術協会
 - 後援 経済産業省、横浜市、アメリカ合衆国大使館商務部、英国大使館商務部
 - 協賛 日本貿易振興機構、情報処理推進機構、（財）日本情報処理開発協会
（社）情報サービス産業協会、（社）電子情報技術産業協会、（社）トロン協会
（社）日本半導体ベンチャー協会、（社）情報処理学会、高速信号処理応用技術学会
都立産業技術研究センター、台北市コンピュータ協会
 - 併催 ETロボコン・チャンピオンシップ大会
 - 出展対象品目 ●ハードウェア・ソリューション
●ソフトウェア・ソリューション
●開発環境・ツール
●インテグレーション／デザインサービス／関連企業
 - 展示会開催規模

- 出展者数 416 社・団体
- 出展小間数 861 小間
- 来場者数 26,246名

■カンファレンス

- プログラム数 101セッション
- 参加者 10,099名

「ETソフトウェアデザインロボットコンテスト2006」

「ETロボコンチャンピオンシップ大会」

- ①主 催 社団法人 組込みシステム技術協会
- ②後 援 社団法人 情報処理学会
社団法人 日本ロボット工業会
- ③特別協力 独立行政法人 情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリング・センター
NPO法人 組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会
- ④協 力 NPO法人 UMLモデリング推進協議会(UMTP)
オブジェクト・マネジメント・グループ(OMG)
ホームアイランズセキュリティ協議会
- ⑤スポンサー (株)オージス総研、キャッツ(株)、日本アイ・ビー・エム(株)
NEC ソフトウェア北陸、日本テレロジック(株)、(株)ユニテル、
(株)富士通ラーニングメディア
情報技術開発(株)、(株)ザ・ネット
株式会社エヌデーデー、株式会社豆蔵、沖通信システム株式会社
- ⑥協力メディア 翔泳社、日経BP社、CQ出版、経済産業新報社
- ⑦企画/運営 ETソフトウェアデザインロボットコンテスト実行委員会

V. 支部活動報告

<北海道支部>

1. 総括

今年度の経済情勢は、米国経済の活況、中国における自由主義経済の驚異的な発展にささえられ、大手製造業を中心に回復の傾向が顕著に現れ、経済成長の長さではいざなぎ景気を超え、史上最長を記録した。

しかし、一般庶民の生活面では可処分所得は依然減少傾向にあり、一部の金持ちとの格差が益々拡大してきており社会問題となってきた。

また中小企業が多い地方経済は公共事業の削減、内需不振もあって依然低迷から脱出しきれず、いわゆる地方間格差も大きな問題となっている。

このような状況の中、北海道支部は会員数の減少で従前のような支部活動は出来なかったが、会員企業が市場開拓の契機となるET2006へ出展するなど出来る限りの活動を行った。

2. 会員動向

	正会員	支部会員	賛助会員	計
18年・3月	3	1	0	4
19年・3月	3	1	0	4

3. 活動状況

3- (1) 常議員会

12月8日(金) 第201回 (株)コア北海道カンパニー 会議室

①平成18年度北海道支部収支状況報告

(月次収支および年度収支見込み)

②組込ソフトウェアフォーラムの企画検討

(今年度は時間的問題で開催は断念し、来年度に実施する方向で検討する)

③会員拡大への取り組み

(会員拡大に向け取り組むことを確認)

<東京支部>

1. 事業概要

協会本部を中心にJASA改革が活動の中心を占め、東京支部活動もそれらに即応する形で活動が展開された。JASA改革の本丸は、会員増強で同志を募ることで業界の中心的存在たることが実現するわけで、JASA改革第初年度としては、大成功の結果であったといえる。

また、協会名称の変更、それに伴う定款の変更、新組織への積極的対応など協会の核としての役割は、十分に果たしたといえよう。ET2006をはじめ諸事業も順調に推移し、新生JASAに向かって明日への礎を培った。

2. 会員の異動状況

期首支部会員数は、正会員65、賛助会員25、支部会員2社の合計92社、期中において正会員入会30社、賛助会員入会7社、支部会員1社の入会があった一方、正会員5社、賛助会員1社の退会があり、期末合計は、正会員90社、賛助会員31社、支部会員3社の124社となった。

(正会員)

- 情報技術開発株式会社
- 株式会社ゼネテック
- デバイスケープソフトウェアインク
- 株式会社A I CON
- トライピークス株式会社
- 株式会社エスパーク
- 日本ノーベル株式会社
- アールシーエス株式会社
- 株式会社エンファシス
- 株式会社ケンソフト
- 株式会社ジャスネット
- 株式会社トラスト・テクノロジー
- 株式会社ピーディーエス
- 株式会社パトリオット
- 株式会社トマト
- 株式会社イーラーニング
- 株式会社ベリサーブ
- 東横システム株式会社
- アドバンスソフトウェア株式会社
- アートシステム株式会社
- 株式会社イーソルエンベックス
- 株式会社エヌアイデイ
- ウィプロ・リミテッド日本支社
- ユニアデックス株式会社プロダクト事業グループ
- 株式会社アプリックス
- 日本システムウェア株式会社
- 東芝システムテクノロジー株式会社
- アクセンチュア株式会社通信ハイテク本部E SWグループ
- ケイズ・プロ株式会社
- 日本システム開発株式会社

(賛助会員)

- エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社
- ヘクサウェア・テクノロジーズ・リミテッド
- 株式会社サートプロ

- ガートナージャパン株式会社
- 株式会社日経BP
- 株式会社日立アドバンスデジタル
- 株式会社アイテック

(支部会員)

- ・ エルミック・ウェスコム株式会社横浜本社

3. 事業実績

1. 平成18年度フレッシュヤーズセミナー

- ・ 日 時 4月6日(木)～4月7日(金)
- ・ 場 所 東実年金会館4階会議室
- ・ 参加者 支部会員11社49名

2. 平成18年度支部総会

- ・ 日 時 5月16日(火)
- ・ 場 所 東実年金会館3階会議室
- ・ 議 案
 - ・ 平成17年度事業報告及び収支決算書の承認
 - ・ 平成18年度事業計画及び収支予算案の承認
 - ・ その他
- ・ 講演会 「e-UBFエンタープライズ指紋認証ソリューションの
基礎技術と組込み事例」
NTTコムウェア株式会社 長井 英樹 氏
- ・ 参加者 36名

3. 支部例会講演会

- ・ 日 時 9月21日(木)
- ・ 場 所 東実年金会館3階会議室
- ・ 講演会 「アメリカの組込み業界事情」
JETROニューヨークセンター 渡辺 弘美 氏
- ・ 参加者 47名

4. ボウリング大会及び若手社員交流会

<全国システムハウス業厚生年金基金共催>

- ・ 日 時 10月25日(水)
- ・ 場 所 新宿ミラノボウル
- ・ 参加者 支部会員12社104名

5. 支部例会及び忘年交流会

- ・日 時 12月20日(水)
- ・場 所 東京シティアターミナル1階会議室
- ・講演会 「組込みソフトウェア開発の現状と課題」
経済産業省商務情報政策局 安田 篤 氏
- ・忘年交流会 参加 77名

6. その他

協会本部主催の18年度自転車等機械工業振興補助事業、ETセミナー、組込み技術者研修、ET 2006(組込み総合技術展)などに主体的に参画し大きな成果を残した。

<中部支部>

I. 会議

1. 通常総会

5月12日(金)

- 議題 (1) 平成17年度事業報告(案)並びに収支決算(案)について
(2) 平成18年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
(3) その他

出席者 9名 (ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室)

2. 常議員会

4月19日(水)

- 議題 (1) 18年度予算(交付金増額の内示)と事業計画について。
(2) 5月の支部総会とイベントに関する報告、参加者確保について
(3) 5月12日に実施されるJTAG ユーザズ・フォーラム2006 in NAGOYAについて
(4) 5月、6月、7月の行事について

報告事項

- (1) 17年度収支計算書(案)「監査完了報告」について
(2) 協会名称変更の通知と会員企業案内の配布状況について
(3) 平成18年度ミドル会の参加者募集開始
出席者 7名 (名古屋大学工学部 IB電子情報館)

5月12日(金)

- 議題 (1) 平成17年度事業報告(案)並びに収支決算(案)について
(2) 平成18年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
(3) 常議員欠員に関する件
エヌケイエス(株)松尾社長退会に伴う欠員 今期は欠員の補充はしないと決まる。
(4) 海外視察に関するアンケート調査の結果
CeBIT Asia 2006 への参加希望者8名(4社) 9月17日~20日
Computex Taipei への参加希望者1名(1社) 6月6日~10日
CeBIT Asia2006で計画することです承された。
(5) ミドル会第一回勉強会実施について至急アンケートの実施、6月に第一回実施。

- (6) 6月中旬にSH会懇親ゴルフコンペ実施に付いて。懇親会の中で決める。
- (7) 交流ボー会員リング大会を実施に付いて。7月実施で決まる。
- (8) その他
出席者 9名 (ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階会議室)

6月28日(水)

- 議題
- (1) 中部支部の将来を考えて事務局を如何にするかに付いて事務所を開設する案、何処かに委託する案等検討した。
 - ・KKソフトセンター、愛知県情報サービス協会に意向を聞いてみる。
 - ・自前の事務所も検討する。
 - (2) 上海CeBIT Asia 視察団派遣に関する件9名の申込みがあり、9名でGOかける事とする。
 - (3) 7月20日(木)の会員交流ボーリング大会に関する件現状12名の申し込みの状況、7月3日の締切日ごろ再度ご連絡させていただきます。
 - (4) 次回定例会
 - ・時期 : 8月下旬または9月上旬
 - ・内容 : NECエレクトロニクスに講師を依頼、Tエンジンの話が聞きたい。
 - (5) ミドル会勉強会
 - ・第一回ミドル会勉強会は、6月14日に終了しました。
 - ・第二回ミドル会勉強会は、7月下旬から8月上旬の間で行う。
 - (6) 組込みシステム技術セミナー 11月9日(木)
 - ・テーマ、概要、講師に付いて本部経由SEC依頼分は決定、高田先生分はこれから。
- 出席者 7名 (ソフィテル ザ サイプレス名古屋 二階会議室(織部))

8月30日(水)

- 議題
- (1) 9月実施の上海CeBIT Asia 視察派遣の件
 - (2) 9月実施のLAS産業視察団(組込みアミューズメント関連調査)派遣の件
 - (3) 11月9日実施の「組込み技術セミナー」に関する件
- 協議事項
- (1) 協会設立20周年記念イベント(講演会)の開催の件
 - (2) 第4回定例会(10月実施)の件、忘年会
 - (3) その他
- 出席者 6名 (尾州 名古屋市中村区名駅南一丁目16-10)

10月25日(水)

- 議題
- 1. 9月実施の上海CeBIT Asia 視察派遣事業完了報告
 - 2. 9月実施のLAS産業視察団派遣事業完了報告
 - 3. 11月9日実施の「組込み技術セミナー」に関する件
 - 4. 事務所移転と事務委託に付いての討議
 - 5. セミナー2件の実施に付いて検討
 - 6. 中部支部「技術部会」の立上げについて (審議継続)
 - 7. 第五回定例会(忘年会を兼ねる)の検討
 - 8. CANセミナーのアンケート結果の検討
- 出席者 7名 (ソフィテル ザ サイプレス名古屋 二階会議室)

2月20日(火)

議題

1. 平成18年度 決算見込み案
2. 平成19年度 事業計画案
3. 平成19年度予算案について
4. 役員改選の方針について
5. ミドル会の参加者募集について
6. その他

出席者 8名 (名古屋市工業研究所 管理棟2階 交流フロアー)

3. 定例会 (会員交流会、講演会、視察会 等)

4月19日(水) 第1回定例会

名古屋大学工学部研究室の見学、大学研究者との交流プログラム

14:00~14:30

- ・ 谷本研究室の見学 (映像技術と通信・コンピュータ技術の融合)

車とインフラの関係を立体映像処理、自由視点テレビ等を見る

場所は、IB電子情報館 北棟 801号室

14:30~15:00

- ・ 武田研究室見学 (音声、言語、行動信号処理グループ)

立体音響認識、社内音声コーパスを用いた音声認識システムなど

場所は、IB電子情報館 中棟 地下1階 IB045号室 (音響実験室)

15:00~15:30

- ・ 高田研究室見学 (組込みシステム設計開発技術の強化)

組込み系のソフトに対する取組の説明を聞く

場所は、IB電子情報館 南棟 485号室

15:30~16:00

- ・ 道木、大熊研究室見学 (駆動系最適制御、ロボット等)

モーターの変遷に伴う制御系の進化の説明、人を含めた制御系について

場所は、IB電子情報館 北棟 621号室

参加者 17名 (名古屋大学 IB電子情報館)

懇談会 (産学共同研究の現状、空調用モーターで成功した話他) 道木助教授他

会場 IB北館 615号室

6月28日(水) 第二回定例会

講演 1

テーマ 「CAN概要並びにルネサスの取組」

講師 (株)ルネサステクノロジー 汎用製品統括本部 マイコン事業部

MCU製品技術部 グループマネージャー 玉城 礼二 氏

講演 2

テーマ 「SHマイコンを取巻くリナックス」

講師 (株)ルネサスソリューションズ システムビジネス本部
システム推進部 部長 宗像 尚郎 氏

参加者 22名

懇親会 デイナーを摂りながら懇談 (於 ソフィテル ザ サイプレス名古屋 2階)

9月1日 第3回 定例会

講演会

テーマ ビジネスの成功を支える All Flash 戦略

講師 NEC エレクトロニクス株式会社 第四システム事業部
汎用マイコンシステム事業部 事業部長 石川 重信 氏

参加者 26名

見学会

プログラム

17:00~17:15 三幸電子(株)本社 (中村区名駅南一丁目6-1)へ移動

17:15~18:00 三幸電子(株)本社 (中村区名駅南一丁目6-1)の見学
・現況説明

参加者 13名

懇談会 食事を取りながら懇談する

参加者 13名 (尾州 中村区名駅南一丁目16-10)

10月27日 第4回定例会

議題 : 各社の現状

懇談 : 夕食を摂りながらの懇談

参加者 8名 (ソフィテル ザ サイプレス名古屋 二階会議室)

12月8日 第五回定例会 (ミドル会と合同忘年会)

議事等

(1) 支部長挨拶並びに連絡事項など

(2) 桐山先生から近況の話

(3) (財)名古屋工業技術振興協会 専務 加藤輝政氏

中部支部の事務局を引受けるに付いての挨拶

忘年会

各社の近況報並びに懇親・会食

参加者 20名 (料亭 蔦茂)

2月20日 第六回定例会

講演会

テーマ1 ソフトウェア開発の開発効率と品質向上における本質

講師 日本アイ・ビー・エム（株）ラショナル事業部 石井通義
テーマ2 組込み向けソフトウェア開発支援ツール

Rational Rose Real Time

講師 日本アイ・ビー・エム（株）ラショナル事業部 石井通義
参加者 14名 （名古屋市工業研究所 第4会議室）

II. 事業

1. 技術セミナー

5月12日（金）JTAGユーザズ・フォーラム2006 in NAGOYA

内容

1. JTAG チュートリアル
2. JTAG 関連規格の最新状況
3. 最新のJTAG テストコードジェネレータ
4. JTAGテスト遠隔診断システムとは
5. BSD L生成検証システムの活用でテストは完璧
6. JTAGテストを効率化するオプション群の活用
7. ユーザ事例
8. BIST & At-Speed によるLSIのオンボードI故障診断

講師 JTAG Technologies社 Managing Director
Peter van den Eijnden氏 ほか

出席者 50名

11月9日（木） 組込みシステム技術セミナー

主催者挨拶 （社）組込みシステム技術協会中部支部 支部長 坂井 裕

第1部 管理者、技術者向け

テーマ：「組込みソフトウェアの実装品質向上へ コーディング作法ガイド紹介」

講師：情報処理推進機構 ソフトウェアエンジニアリングセンター研究員
（トヨタテクニカルディベロップメント株式会社）大野 克己 氏

参加者 70名（於 名古屋市中企業振興会館（吹上）4F第3会議室）

テーマ：プロジェクトを成功に導くために 「組込みソフトウェア向け
開発計画書作成ガイド」のご紹介

講師：情報処理推進機構 ソフトウェアエンジニアリングセンター研究員
（日本ユニシス・ソリューション株式会社）山崎太朗 氏

参加者 68名（於 名古屋市中企業振興会館（吹上）4F第3会議室）

第2部 経営者、管理者、技術者向け

テーマ：「名古屋大学組込みシステム研究センター（NCES）の活動」

講師：名古屋大学大学院 情報科学研究科

附属組込みシステム研究センター長 高田広章 氏

参加者 52名（於 名古屋市中企業振興会館（吹上）4F第3会議室）

テーマ : 「個人用知的移動体とその情報通信技術」
講師 : 名古屋大学 情報メディア教育センター 教授 長尾 確 氏
参加者 53名 (於 名古屋市中小企業振興会館 (吹上) 4F第3会議室)
テーマ : 「交通事故死傷者ゼロを目指した安全技術の進化について」
講師 : トヨタ自動車株式会社 車両技術本部 統合システム開発部
部長 井上秀雄 氏
参加者 54名 (於 名古屋市中小企業振興会館 (吹上) 4F第3会議室)

1月31日(水) JASA 組込みシステム入門研修(座学)

テーマ 「組込みシステム入門」

講師 株式会社イーソル エンベックス認定講師

参加者 24名 (トーテックアメニティ株式会社 (emBex University 会場))

2月1日(木)、2日(金) JASA 組込みソフトウェア技術者入門研修(実習)

テーマ 実機教材を使った組込み技術研修の決定版明日につながる実践的研修

講師 株式会社イーソル エンベックス認定講師

参加者 19名 於 トーテックアメニティ株式会社 (emBex University 会場)

2. 海外視察会

9月17日～20日 上海産業視察団

視察先 : 上海 CeBIT asia 2006 (アジア情報・通信技術展覧会)

参加者 : 9名

9月22日～27日 LAS 産業視察団 (組込みアミューズメント関連調査)

視察先 : ラスベガス

参加者 : 7名

3. ミドル会

6月14日(水) ミドル会第一回勉強会

テーマ アンケートに付いて

参加者 6名 (ソフィテルザサイプレス名古屋 二階会議室 織部)

8月2日(水) ミドル会第二回勉強会

テーマ 「ミドルの役割に付いて」

懇談 : 食事を摂りながら懇談

参加者 6名 (料亭蔦茂)

11月1日(水) ミドル会第3回勉強会

テーマ ミドルの心構えについて

参加者 6名 (ソフィテル ザ サイプレス名古屋)

12月8日 ミドル会第4回忘年会 (第五回定例会と合同忘年会)

テーマ 各社の近況報並びに懇親・会食

参加者 20名 (料亭 蔦茂)

4. 共催・協力事業等

11月8日～10日 産学交流テクノフロンティア2006
(於 ; 吹上ホール)

11月8日～10日 フロンティア21エレクトロニクスショー
(於 ; 吹上ホール)

5. 会員交流事業

6月17日(土) 第65回SH会懇親ゴルフコンペ
参加者 12名 (於: 愛岐カントリークラブ)

7月20日(木) 会員交流ボーリング大会
参加者 85名 (於: ブランズウィック スポーツ 名古屋市中区新栄2
-45-26)

6. 広報事業

3月31日 中部支部の会員企業案内2007 印刷完了

7. 支援協力事業

名古屋商工会議所事業への協力

技術セミナーの共催、後援

名古屋市工業研究所への支援協力

技術セミナーの後援

中部ものづくり産業展2006

「フロンティア21エレクトロニクスショー」の開催協力

<北陸支部>

1. 平成18年度支部総会の開催

7月21日(金)午後2時から福井県職員会館において、支部総会を開催し、17年度事業活動状況・収支決算報告及び18年度事業計画・収支予算案を提案し、いずれも承認された。

2. 勉強会の実施

(1) 産学官連携によるIT人材育成勉強会への参加

IT業界に必要な人材をどのように育成するかを検討するため、情報システム工業会の委員、福井県産業労働部、(財)ふくい産業支援センター、福井大学のメンバーを構成員とした勉強会に参画した。

今年度は、5回開催し、人材育成のマニュアル「ITスキルスタンダードと目標人材モデル」を作成した。開催内容は次のとおり。

4月24日(月)15:00～ 福井厚生年金会館

福井大学のカリキュラムの現状、企業の新人育成の状況

6月16日(金) 15:00～

企業の新人育成状況、福井大学インターンシップについて

8月31日(木) 15:30～

県内IT企業が望むプロジェクトマネージャー&アプリケーションエンジニアのためのカリキュラムについて

11月30日(木) 15:30～

ITSSロードマップ作成検討、学生との交流促進事業について

2月26日(月) 15:30～

ITSSロードマップ検証、福井情報産業最前線講座について

(2) 組込みシステム(E T) 事業勉強会への参画

福井県の産学官を結集し、成長が見込まれる組込みシステムに関し、IT系企業が他業界と提携して事業展開が可能か、その可能性を検討するため「組み込みシステム(E T) 事業展開検討委員会」を福井県情報システム工業会と協同で立ち上げた。

第1回検討委員会

開催日時：平成18年8月17日(木)

検討内容：組織、内容、工業会内部組織について検討した。

3. 例会の実施

(社) 福井県情報システム工業会と合同で、次のとおり例会を開催し、参加した。

第1回

開催月日：平成18年7月21日(金) 15:45～

開催場所：福井県職員会館 3F 302会議室

内 容：・講演会：「組込みソフトウェア産業と経済産業施策の展開」

・講師：経済産業省商務情報政策局
情報処理振興課長 鍛冶 克彦 氏

・参加者数：講演会51名、交流会28名

第2回

開催月日：平成18年9月28日(木) 16:00～

開催場所：福井厚生年金会館 2F 越前

内 容：・演題 「退職金制度の現状と問題」

・講師 北陸銀行金融サービス室 山田 祥之 氏

・参加数 講演会30名、交流会25名

第3回

開催月日：平成19年2月16日(金) 16:00～

開催場所：福井県職員会館 3F会議室

内 容：・講演会：「心の疲れと回復」(～現代はストレス社会～)

・講師：すずき心のクリニック小松・金沢院長
鈴木 紀美子氏

・参加数：講演会38名、交流会25名

第4回

開催月日：平成19年3月12日（月）16：00～

開催場所：福井厚生年金会館 2F 越前

内 容：・講演会 演 題：「高齢者の雇用を考える」

・講 師 福井県社会労務士会福井支部長 青垣 智則氏

・参加数：講演会21名、交流会16名

4. 福井県情報システム工業会20周年記念事業への後援

設立20周年記事業に対し後援した。

開催日時：平成18年10月30日（月） 午後4時～

開催場所：福井厚生年金会館

実施内容：演 題；「変化の時代をITで勝ち抜く

講 師：富士通（株）取締役副会長 高島 章 氏

参加数：講演会125名、交流会89名

5. 「ふくいITフォーラム2006」への名義後援

福井県IT産業団体連合会が主催する「ふくいITフォーラム2006」への名義後援を行った。

開催日時：平成18年10月19日（木）～20日（金）

開催場所：福井産業会館1号館

入場者数：19、827名

6. 福井県IT産業団体連合会新年賀詞交歓会への出席

福井県IT産業団体連合会役員会へ出席するとともに、合同で新年賀詞交歓会を開催した。知事をはじめ産学官の有志が参会した。

開催日時：平成19年1月29日（月）

開催場所：ユアーズホテルふくい

参加者数：50名

7. 大学等との交流

(1) (財)ふくい産業支援センターへの協力

- ・IT先端企業に学ぶ講座への参画

(財)ふくい産業支援センター主催による、県内大学生を対象とした講座に参画した。

10月11日「県内IT産業の動向と求められる人材～目指すITエンジニア像とベンチャーへの挑戦～」と題した講義を行った。

(2) 福井大学人材育成セミナーへの参加

- ・11月13日（月）「創造型人材育成」「長期インターンシップによる人材育成」実施のためのキックオフセミナーに参加した。

- ・12月18日（月）「地域産業との連携による派遣型高度人材育成フォーラム」に出席し、来賓挨拶をおこなった。

8. 展示会等への出席

- ・18年11月15日 ET2006見学(パシフィコ横浜) 2名
- ・19年1月17日 組込みシステム技術調査
(株)日立情報システム、三菱電機インフォメーションテクノロジー(株)
2名参加

<近畿支部>

<総括>

本年度も会員皆様の協力により、様々な活動に取り組んでまいりました。

支部が中心となり初めて開催しました組込み総合技術展「E T W E S T」には、多大なご理解とご協力を頂き、予想以上の成果を挙げる事が出来、支部会員の結束の賜物と確信しております。

今後は、支部事業活動の一つとして定着出来る様取り組んでまいり、会員並びに地域業界の発展に寄与していきたいと思っております。

各委員会活動に於きましても、当初企画しました事業計画を無事遂行することが出来ました。

また、今年度は支部設立20周年にあたり、特別に記念事業を企画実施し、会員皆様の交流が、より一層図る事が出来ました。

新しく会員になられた方はじめ、委員会活動での中堅幹部の方の積極的な参加により、各事業が活発に展開出来ました事は、今後の事業活動に大いに貢献出来るものと思っております。

これからも会員企業のメリットを考え、支部活動を充実させていき、企業発展に寄与出来る活動に、結び付けていきます。

<支部活動>

1. 近畿支部総会 第20回通常総会開催

平成18年4月26日(水) 於：大阪産業創造館

- ・平成17年度事業報告及び収支決算報告
- ・平成18年度事業計画及び収支予算報告
- ・支部役員一部変更

2. 常議員会 10回開催

支部事業計画に基づいた具体案の検討他、各種審議を行った。

- ①平成18年 4月26日(水) 於：大阪産業創造館
- ②平成18年 6月28日(水) 於：大阪産業創造館
- ③平成18年 7月28日(水) 於：都・京都
- ④平成18年 9月27日(水) 於：大阪産業創造館
- ⑤平成18年10月25日(水) 於：大阪産業創造館

- ⑥平成18年11月22日（水）於：大阪産業創造館
- ⑦平成18年12月12日（火）於：づぼらや・本店
- ⑧平成19年 1月24日（水）於：大阪産業創造館
- ⑨平成19年 2月28日（水）於：大阪産業創造館
- ⑩平成19年 3月28日（水）於：大阪産業創造館

3. 事業委員会

支部では3つの事業委員会を置き、

- ①総務・企画委員会にて（業界経営基盤の強化、推進支援）を、
- ②技術・業務委員会にて（情報処理技術の高度化対応）を、
- ③広報・マーケット委員会にて（市場の開発と知名度向上）を目的に各種活動を推進した。

4. 本部との連携による活動推進

本部活動への参加、協力、支援を行うとともに、本部の協力を得て、支部活動を活性化、相互連携を推進した。

5. 行政や他団体との連携・協調推進

官公庁及び関係諸団体との連携を継続的に行い、会員企業に有益な業界関連情報を提供した。

- ・近畿経済産業局
- ・近畿情報システム産業協議会（K I S A）
- ・関西電子情報産業協同組合（K E I S）
- ・大阪科学技術センター（O S T E C）
- ・ネオクラスター推進共同体

<委員会事業活動>

1. 総務・企画委員会

(1) 総務交流フォーラム（総務諸問題研究部会）

各社管理部門担当者の人材育成、ネットワークの構築に取り組んだ。セミナー及び懇親会を3回開催。

- ①平成18年8月23日（水）於：大阪科学技術センター
講演 みずほ総合研究所(株) 上席主任コンサルタント 福田恵一氏
テーマ「コンプライアンスに必須の法律常識」－人事・労務編－
- ②平成18年11月24日（金）於：大阪科学技術センター
講演 田知本経営労務事務所 所長 田知本 治志氏
テーマ「急増する労災認定と訴訟－「メンタルヘルスと企業の対応」
- ③平成19年3月2日（金）於：大阪科学技術センター
講演 (株)関西就職問題研究所 代表取締役 本庄賢行氏

テーマ「派遣法の正しい運用－派遣、請負、運用上の留意点」

(2) 新春IT振興フォーラム及び賀詞交歓会

①平成19年1月11日(木) 於：大阪科学技術センター

・ 新春IT振興フォーラム

講演 香港貿易発展局 日本首席代表 古田茂美氏

テーマ「香港から見たアジア産業・経済振興、その展望」

・ 賀詞交歓会

近畿情報システム産業協議会加入10団体主催で開催。

(3) 新入社員ビジネスマナー研修

関西電子情報産業協同組合 (KEIS) との共催で開催。

①平成18年4月4日～13日 (2日間・3コース)

於：大阪科学技術センター

(4) 会員交流会 (JASAファミリークラブ)

全国システムハウス業厚生年金基金よりの補助事業。

①平成18年10月25日(水) 於：ライブハウス・ケントス梅田

“Let's Enjoy Oldies Live!” と題して、オールディズ・ライブ、
ビンゴゲーム、バイキング料理での交流会を開催した。

(5) JASA設立20周年記念事業

① 平成18年12月1日(金)～2日(土)

沖縄県(那覇)視察研修を開催。トランスコスモス(株)コールセンター視察
及び沖縄企業との懇親を行った。

2. 技術・業務委員会

(1) 技術交流フォーラム (ITシステム研究会)

各社技術担当者が集まり、情報収集、意見交換を行った。市場開発
フォーラムと合同で2回開催。

(2) 会員月例会 (近JASAフォーラム)

常議員会終了後、8回開催。

会員企業間の情報・意見交換を目的に各社企業紹介を主に行った。

①平成18年 4月26日(水) 於：大阪産業創造館

(株)クルー 代表取締役 豊田勝弘氏ご担当

②平成18年 6月28日(水) 於：大阪産業創造館

(株)ソフト流通センター 代表取締役 岡村正幸氏ご担当

③平成18年 9月27日(水) 於：大阪産業創造館

Sky(株) 取締役 岡田章氏ご担当

- ④ 平成18年10月25日（水）於：大阪産業創造館
 (株)立花エレクトック 半導体技術本部長 頼輝雄氏ご担当
- ⑤ 平成18年11月22日（水）於：大阪産業創造館
 (株)京都テクニカ 専務取締役 福田公一氏ご担当
- ⑥ 平成19年 1月24日（水）於：大阪産業創造館
 シグマ電子工業(株) 代表取締役 奥講三氏ご担当
- ⑦ 平成19年 2月28日（水）於：大阪産業創造館
 雇用・能力開発機構大阪センター 企画指導課長 永島裕二氏
 テーマ「組込みソフトウェア科の現状と企業実習のお願い」
- ⑧ 平成19年 3月28日（水）於：大阪産業創造館
 (株)日本バースシステム開発 代表取締役 小島和之氏ご担当

(3) 技術セミナー

JASA近畿技術セミナー「エンベデッドテクノロジーの今！」を開催。

- ① 平成19年2月3日（土）於：トライデントコンピュータ専門学校大阪
 講演 (社)組込みシステム技術協会 主任研究員 田辺皓正氏
 テーマ「組込みシステム入門」
 講演 ETEC運営会社 (株)サートプロ 代表取締役 近森満氏
 テーマ「組込み技術者試験 ETECについて」

3. 広報・マーケット委員会

(1) 市場開発交流フォーラム（ビジネス開発研究部会）

交流フォーラムと懇親会を技術交流フォーラムと合同で2回開催。

会員企業を訪問、各社が抱える問題を提起、議論を行った。

- ① 平成18年 8月25日（金）於：(株)ハネロン殿
- ② 平成18年10月13日（金）於：エルミック・ウェスコム(株)殿

(2) 国内・海外視察研修

支部では「アジアのコンピュータビジネス」の実現に取り組んできた。

昨年に続き中国（大連・北京）を視察、また国内では企業見学を行った。 ①

平成18年9月7日（木）～10日（日）3泊4日

内容 大連にて大連ソフトウェアパーク見学

北京にて北工大ソフトウェアパーク見学、北京コア訪問他

- ② 平成18年6月9日（金）

内容 NTTドコモ関西 西日本オペレーションセンターの施設見学

4. ET West 2006（組込み総合技術展 関西）にて展示会及びカンファレンスを開催。

- ① 5月10日（水）～11日（木）

於：マイドームおおさか/大阪商工会議所 国際会議ホール
出展社：92社・団体（141小間）来場者：4,160名（2日間）

5. その他活動

（1）会員交流会

- ①平成18年 7月28日（水）於：都・京都にて懇親会
- ②平成18年12月12日（火）於：づぼらや・本店にて忘年会

<九州支部>

1. 第21回通常総会開催

- (1) 日 時 4月26日（水） 14:30～16:00
- (2) 場 所 九州産業技術センター 3F会議室
- (3) 出席者 6名（欠席3名）
- (4) 議 案
 - ① 平成18年度事業計画書及び収支予算書について
 - ② 平成17年度事業報告書及び決算報告書について
 - ③ 本部理事会・幹部会報告
 - ④ 懇親会（総会終了後）

2. 7月度 常議員会開催

- (1) 日 時 7月20日（木） 16:30～17:30
- (2) 場 所 九州産業技術センター 3F会議室
- (3) 出席者 6名（欠席3名）
- (4) 議 題
 - ① 平成18年度基金スポーツ交流会申込状況について
 - ② 第3回幹部会報告について
 - ③ 本部理事会及び厚生年金理事会の福岡開催について
 - ④ 九州・国際テクノフェアについて
 - ⑤ 懇親会

3. 第3回九州組込みソフトウェア研究会（QUEST）講演会・交流会への出席

- (1) 開催日 平成18年8月30日（水） 15:00～19:30
- (2) 場 所 福岡システムLSI総合開発センター（福岡市早良区）
- (3) 出席者 松尾支部長、友貞事務局 2名

4. 第131回JASA本部理事会・20周年記念九州支部交流会及びJASA会長杯懇親ゴルフコンパ【福岡開催】への参加

行事	第131回JASA本部理事会	20周年記念九州支部交流会	JASA会長杯懇親ゴルフコンペ
(1) 日時	9月14日(木) 15:30～17:30	9月14日(木) 18:30～20:30	9月15日(金) 9:00～
(2) 場所	博多都ホテル	博多都ホテル	太宰府ゴルフ倶楽部
(3) 出席者	九州支部常議員5名 (オブザーバー参加) 友貞事務局	九州支部常議員7名 友貞事務局	九州支部常議員2名

5. 「九州・国際テクノフェアICT2006」出展者説明会への参加

- (1) 日時 平成18年9月25日(月) 14:00～16:00
(2) 場所 西日本総合展示場(北九州市小倉北区)
(3) 出席者 友貞事務局

6. 九州・国際テクノフェアICT2006開催～JASA九州支部による出展～

- (1) 開催日 10月25日(月)～27日(水) 10:00～17:00
(2) 場所 西日本総合展示場(北九州市小倉北区)
(3) 概要 会場内では「地デジ」「組込みシステム」「よろず相談」の各コーナーを設置され、基調講演会をはじめとする多くの関連セミナーやシンポジウム、ワークショップ、専門コンファレンスが開催された。
<組込みシステムコンファレンス～10/25 12:30～16:30>
『生産拠点から「開発拠点」へ 世界を目指す九州の組込みシステム産業』
<出展参加> 約130社・機関
<来場者> 15,185人(前年約1万2千人)

7. 10月度 常議員会開催

- (1) 日時 10月27日(金) 15:00～16:00
(2) 場所 西日本総合展示場 新館3F C会議室〔九州・国際テクノフェア会場〕
(3) 出席者 4名(欠席5名)
(4) 議題
① 平成18年上期収支報告について
② 平成18年下期活動計画及び下期交付金について
③ JASA組込みソフトウェア技術試験制度について
④ 組込み総合技術展について
⑤ その他

8. 「九州組込みフォーラム」設立1周年記念講演会～JASA九州支部による後援～

- (1) 開催日 12月22日(金) 13:00～19:30
(2) 場所 福岡システムLSI総合開発センター(福岡市早良区)
(3) 概要 JASA九州支部は、標記講演会の後援団体となり当支部からは松尾支部長、岩瀬副支部長、桜井常議員、友貞事務局の4名が出席した。
また、ポスターサマリーにおいては、松尾支部長から当支部の活

動内容が述べられ、併せてパンフレット配布による入会案内及びETEC 技術者試験制度案内が行われた。

9. 九州経済産業局へ年始ご挨拶

- (1) 日 時 1月12日(金) 13:30~14:00
- (2) 訪問先 齋籐国際部長、成清情報政策課長
- (3) 訪問者 松尾支部長、友貞事務局

10. 1月度 常議員会

- (1) 日 時 1月15日(月) 13:00~17:00
- (2) 場 所 福岡システムL S I 総合開発センター (福岡市早良区)
- (3) 出席者 4名(欠席5名)
- (4) 概 要 「車載組込みソフトウェアの品質向上と人材育成」セミナー開催(参加)

11. J A S A九州支部・九州組込みソフトウェア研究会 共催による「車載組込みソフトウェアの品質向上と人材育成」セミナー開催

- (1) 日 時 1月15日(月) 13:00~19:30 セミナー
1月16日(火) <2部構成>

10:00~16:40 ソフトウェア・プロダクトラインワークショップ

13:30~17:10 組込みソフトウェアの人材育成

- (2) 場 所 福岡システムL S I 総合開発センター (福岡市早良区)
- (3) 参加者 約250名
- (4) 概 要 JASA九州支部は、九州組込みソフトウェア研究会との共催により

「車載組込みソフトウェアの品質向上と人材育成」をテーマに2日間のセミナーを開催した。

今回は、トヨタ自動車㈱からの組み込みソフトウェアに関する安全技術や最新動向の講話にはじまり、様々な話題性のあるテーマでセミナーは盛大な開催となった。

またソフトウェア・プロダクトラインワークショップの同時開催及びポスター展示併設も行った。

(5) 主要プログラム

<1月15日：車載組込みソフトウェアの品質向上>

テーマ	講師
【特別講演1】「事故死傷者ゼロを目指した安全技術の進化について」	トヨタ自動車㈱ 統合システム開発部部長 井上秀雄氏
【特別講演2】「車両組み込みソフトウェアの最新動向」	トヨタ自動車㈱ 統合システム開発部第1開発室 城戸 滋之氏
「車両ソフトウェアコード評価(MISRA-C)について」	㈱東陽テクニカ 山下 庄治氏
「プロダクトライン概論」	九州大学システム情報科学研究院 助教授 中西 恒夫氏

「Bottom up による PL (プロダクト) へのアプローチ」	アルパイン(株) 佐藤 隆雄 氏
------------------------------------	------------------

<1月16日：組込みソフトウェアの人材育成>

テーマ	講師
「組込みスキル標準 (ETSS) の活用事例について」	日本電気通信システム(株) 田辺 宣一 氏
「組込みソフトウェア技術者試験 (ETEC) について」	(株)イーソルエンベックス 代表取締役 大橋 憲司 氏
「双方向型産学連携組込みソフトウェア教育」	九州産業大学 教授 花野井 歳弘 氏
「社会人向け組込みソフトウェア教育」	九州大学 システム LSI 設計人材養成実践プログラム (QUBE) 久住 憲嗣 氏

12. JASA/組込みシステム入門研修 (座学)、JASA/組込みソフトウェア技術者入門研修 (実機) における福岡地区開催

- (1) 日 時 2月21日 (水) 10:00~17:00 (座学)
2月22日 (木) 10:00~17:00 (実機1日目)
~23日 (金) 10:00~17:00 (実機2日目)
- (2) 場 所 福岡システムLSI総合開発センター
- (3) 参加者 座学33名、実機19名
- (4) 概 要 昨年12月に発足した九州組込みパートナーズを後援とし、多数の参加者のもと充実した研修となった。
- (5) 主要プログラム

<p><プログラム> (21日)</p> <p>10:00 JASA九州支部長からの挨拶</p> <p>「組込みシステム入門」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 組込みシステムとは 2. 組込み機器の構造 3. 組込みシステム産業 4. 組込みシステムの基礎知識 5. ハードウェア技術 6. ソフトウェア技術 7. 開発環境 8. 組込みシステム開発 9. まとめ <p>17:00 質疑応答、意見交換、終了</p>	<p><プログラム：22日 (木) ></p> <p>10:00~11:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータの基礎 <p>11:00~17:00 (12:00~13:00 昼食休憩)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 組込みソフトウェアの基礎 ■ マイコン ■ 使用実機 (ターゲットボード) の概要 <p><プログラム：23日 (金) ></p> <p>10:00~16:00 (12:00~13:00 昼食休憩)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 実習 ■ C言語の復習 <p>16:00~17:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 組込みCプログラミングの注意点 <p>17:00 JASA九州支部長からの挨拶 (御礼)</p>
---	---

- ② J A S A組込み研修（座学・実機）の開催
- ③平成 18 年度 収支見通し
- ④平成 19 年度 行事計画及び収支予算の検討
- ⑤その他

14. 九州・組込みパートナーズ会議

- (1) 日 時 2月23日(金)
- (2) 場 所 福岡システムL S I 総合開発センター 会議室
- (3) 出席者 松尾支部長
- (4) 内 容 地場組込み系組織4団体である J A S A九州支部、九州組込みソフトウェア研究会、Q' s フォーラム、組込みシステム匠の会の代表が集まり、九州における今後の組込み発展について会合を行った。

15. J A S A教育システムについて

- (1) 日 時 3月13日(火)